

G.F.ヘンデル作曲

Messiah (救世主)

メサイア

第73回
チャリティコンサート

本演奏会は、1951年の第1回公演以来、東京藝術大学の協力により行われてきたもので、収益は社会福祉事業に充てられます

独唱：ソプラノ 藤原 優花
 アルト 徳田 あさひ
 テノール 田中 裕太
 バス 及川 泰生

指揮：梅田 俊明

管弦楽：藝大フィルハーモニア管弦楽団

合唱：東京藝術大学音楽学部声楽科学生

東京藝術大学奏楽堂 [大学構内]

入場料(消費税込・全席指定)：SS席 12,000円 / S席 6,000円 / A席 5,000円

前
売
り
販
売

ヴォートル・チケットセンター ☎03-5355-1280 (オペレーター対応、平日10:00-18:00)

<https://www.ticket.votre.co.jp/>

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:249-990] / イープラス <https://eplus.jp>

※公演中止の場合を除きご返金はいたしません ※未就学児の入場はご遠慮願います

主催：朝日新聞厚生文化事業団、朝日新聞社 協力：東京藝術大学 特別協賛：原田積善会

2023
12.22 [金]

18:30開演
(17:45開場)

光のようなハーモニー

清新な演奏と明るく降りそそぐ光のような合唱が、70年あまり人々を惹きつけてきた「藝大メサイア」。キリストの受難と復活をうたいあげる主演は東京藝術大学で研鑽を積む学生たち。最も夜が長い一日を、光ががやく音楽とともに。



藤原 優花
ソプラノ



徳田 あさひ
アルト



田中 裕太
テノール



及川 泰生
バス

藝大メサイア

オラトリオ「メサイア」は、作曲家ヘンデルが存命中は慈善目的以外では演奏せず、営利目的の楽譜出版も嫌ったと伝えられる曲目。東京藝術大学音楽学部をあげての演奏会は、その精神を生かし、社会事業のための資金を継続的につくり出す目的で「半世紀連続演奏会」として始まった。1951(昭和26)年に行われた初回の演奏会で得た収入は、朝日新聞東京厚生事業団(当時)を通じ、戦災孤児へのクリスマスプレゼントに充てられた。ソリストは学内オーディションで選ばれた学生がつとめており、声楽家としての登竜門の一つになっている。



The 73rd Messiah

梅田 俊明 [指揮]

1984年桐朋学園大学音楽学部卒業。86年同研究科修了。指揮を小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明の各氏に師事。83、84年にはジャン・フルネ氏にも学ぶ。86年よりウィーン国立音楽大学指揮科に留学、オトマール・スイトナー氏に師事し研鑽を積んだ。帰国後、日本センチュリー、仙台フィル、神奈川フィルの指揮者を歴任。

NHK響、読売日響、東京都響、東響、日本フィル、新日本フィルを始め、国内主要オーケストラと長年にわたり共演を重ねている。2000年より仙台フィル常任指揮者に就任。オーケストラの発展に情熱を注ぎ込み、06年3月までその任を務めた。06年には大ブームとなったドラマ「のだめカンタービレ」に演奏及び指揮指導で参加し、注目を集めた。国内だけでなく96年には南西ドイツ・フィル、スロヴァキア・フィルの定期演奏会にも出演し、いずれも好評を博した。的確な棒さばきと音楽に対する誠実な姿勢でオーケストラからの信頼も厚い。東京藝術大学非常勤講師。



辻 秀幸 [合唱指揮]

東京藝術大学声楽科及び同大学院独唱科修士課程修了。イタリアのミラノ中心に欧州音楽遊学。伊・独・日本歌曲を中心にユニークなリサイタル活動を展開。宗教曲、邦人作品を中心にアマチュア合唱団の育成にも力を注ぎ、現在指導指揮にあたる合唱団は16団体を数える。日本合唱指揮者協会理事、東京都合唱連盟理事長、(社)Harmony for JAPAN理事。現在東京藝術大学・国立音楽大学・洗足学園音楽大学で講師を勤める。

藝大フィルハーモニア管弦楽団 [管弦楽]

藝大フィルハーモニア管弦楽団は東京藝術大学に所属するプロフェッショナル・オーケストラで、定期公演のほか、学生との演奏会(モーニング・コンサート)・試験・演習など、学生の演奏経験の拡充に資している。前身である東京音楽学校管弦楽団は、我が国初の本格的なオーケストラで、ベートーヴェンやチャイコフスキー、ブルックナーなど多くの本邦初演を果たし、日本の音楽界の礎石としての活動を果たしてきた。また、近年では外部での公演も多く、2017年6月には「日本・チリ修好120周年」を記念して南米チリで公演し、聴衆を魅了した。「チャリティーコンサート・メサイア」(朝日新聞厚生文化事業団・朝日新聞社主催)は、藝大フィルにとっても年末恒例の大切な演奏会となっている。(公社)日本オーケストラ連盟準会員。

東京藝術大学音楽学部声楽科 [合唱]

東京藝術大学音楽学部声楽科では、個人レッスンにおいて個々の声楽技術と音楽表現を磨くことを軸に、「合唱」「声楽アンサンブル」等のアンサンブルの授業や、「オペラ基礎演技」「オペラ実習」等の授業を通じて、声楽家としての基礎能力と知識、さらには演奏家同士のコミュニケーション能力を習得します。また「合唱定期」や「オペラ定期」「オペラ・ハイライト」など、地域社会に向けて積極的に学生たちの研究成果を発信する機会を設けています。社会における文化・音楽の果たす役割の重要性を認識し、自らの演奏を通して広く社会に貢献できる心豊かな人材の育成を目指し、国際的に活躍する演奏家をこれまでに数多く輩出しています。

お問い合わせ

朝日新聞厚生文化事業団
☎ 03-5540-7446

(平日 11:00~16:00)



<https://www.asahi-welfare.or.jp/>